

第2回 旧東京女子医科大学東医療センター移転後の解体工事及び 新病院改修工事についての説明会

※第2回は女子医大東医療センター建物の解体工事と併せて説明会を開催しました。
ここでは新病院改修工事についてのみ記載しています。

●日時：令和4年4月20日（水曜日）18時30分から19時30分まで

●場所：男女平等推進センター（アクト21）

●参加人数：20名

●説明要旨：

（正志会から）

- ・旧外来棟で令和4年4月1日に令和あらかわクリニックを開院した。
- ・病院については旧東病棟の改修工事を行い、令和5年1月以降に開院予定である。
- ・日本医科大学付属病院と連携した救急対応のほか、災害対応、感染症対応などに取り組む。
- ・感染症対応については建物の3階・4階を使うことで、地域に配慮した運営を行う。

（改修工事業者から）

- ・工事の期間は令和4年5月から12月末までである。作業は月曜日から土曜日、時間は8時から18時を予定している（進捗によって早出、残業あり）。
- ・工事の主な内容は、外壁塗装などの外装工事、エスカレーター設置や駐車場などの外構工事、機械設備や天井、壁、建具等の内装工事である。
- ・振動や騒音、安全対策を徹底し、近隣住民の負担にならないよう配慮する。
- ・通学時間帯は工事車両の通行を避けるなど、安全に配慮する。

●主なご意見：

- ・新病院では救急車両のサイレンについて周辺地域に配慮してほしい。
- ・外構工事など、周辺地域に影響が大きい工事に着手する際は、周辺住民に教えてほしい。
- ・感染症対応に当たっては、排気について特に注意してほしい。
- ・近隣には保育園もあるので、送り迎えの時間は車両通行について特に気を付けてほしい。